



○心をつなぐコミュニケーション

先日、コンビニのレジでこんな様子を見ました。

店員「いらっしゃいませ」 お客さん「・・・(無言で、弁当をレジに置く)」
店員「温めますか？」 お客さん「・・・(無言で、手を横に振る)」
店員「レジ袋はどうされますか」 お客さん「・・・(無言でうなづく)」
店員「〇〇のポイントカードはありますか」 お客さん「・・・(無言でカードを示す)」
店員「〇〇円になります。」 お客さん「・・・(無言で携帯を向ける)」
店員「ありがとうございました」 お客さん「・・・(無言で出ていく)」

携帯やインターネット等、コミュニケーションツールはどんどん発達を続けています。顔を知らない人と簡単につながったり、時間の制限なしに会話をしたりすることが、簡単にできるようになりました。さらに、そういう道具を使いこなすことが、これからの社会で求められているところです。でも、コンビニでの会話を聞いていると「これでいいのかな」とちょっと考えさせられてしまいます。一度も声を出さなくても、意味が通じてしまう。これはコミュニケーションが取れていると言えるのでしょうか。

コミュニケーションとは、端的に言えば「意味と感情」の伝達です。「伝えたいこと」を相手に伝えるだけでなく、「その時どう思ったのか」「どうしたいのか」が伝わるのが大切です。さらに一方的に伝えるのではなく、相手との双方向のやり取りを行い、お互いが納得することも大切です。コミュニケーションツールの発達は「感情」の部分を取り残してしまっていないでしょうか。「お願いします。」「おかげさまで」「ありがとう」というやり取りが、どんどん少なくなってしまうように感じてしまいます。

もっと心配なのは、そういう様子を子どもたちが見て育っているということです。何も話さなくても意味が通じてしまうという社会の中で、子どもたちが何を学ぶのでしょうか。「意味と感情」をやり取りする会話が、子どもたちにとってますます大切だと感じます。

学校では授業の中で、友達と意見を出し合い、聞き合いながら学習を進めています。また、挨拶運動の時期には、スクールガードの方にも協力いただき、「おはようございます」の挨拶のできた子どもたちに「フジーコイン」を配っていただいています。ありがたいのは、スクールガードの方は「フジーコイン」を渡しながら、「気を付けてね」「がんばって！」等、思いを伝えていただいていることです。子どもたちの安全という観点からも、コミュニケーションという観点からも、とてもありがたく思います。

子どもたちに、様々な人との会話の場面を通して、「行ってらっしゃい」「ってきます」「おかえり」「ただいま」そして「ありがとう」の言葉の意味とそこに込められた「感情(思い)」を実感してほしいと願っています。

11月の予定

曜日	月	火	水	木	金
日			1	2	3
予定			さざなみ号 交通安全教室③④	2年校外学習 (動物園)	文化の日
14:35下校			1～2年14:05下校	1年	
15:25下校			3～6年14:55下校	2～6年	
日	6	7	8	9	10
予定	芸術鑑賞 「泣いた赤鬼」	芸術鑑賞 「泣いた赤鬼」 教育相談AM	道徳参観③ おむすびさん(下)	ハートの日 2年校外学習予備	ハートの日 ベルマーク
14:35下校	1～3年	1・2年	1～2年14:05下校	1年	1～3年
15:25下校	4～6年	3～6年	3～6年14:55下校	2～6年	4～6年
日	13	14	15	16	17
予定	4年ふるさと体験学習	4年ふるさと体験学習	おむすびさん(上) さざなみ号 芸術鑑賞	2年ネイチャー ゲーム 不審者対応訓練⑤	芸術鑑賞
14:35下校	1～3年	1・2年	1・2年14:05下校	1年	1～3年
15:25下校	5・6年	3～6年	3～6年14:55下校	2～6年	4～6年
日	20	21	22	23	24
予定		6年修学旅行 55交流	6年修学旅行 給食試食会	勤労感謝の日	
14:35下校	1～3年	1・2年	1・2年14:05下校		1～3年
15:25下校	4～6年	3～5年	3～6年14:55下校		4～6年
日	27	28	29	30	
予定	委員会 1年秋まつり	学校運営協議会	5校時日課 さざなみ号	5年校外学習 (鈴鹿)	
14:35下校	1～4年	1・2年	1～6年	1年	
15:25下校	5・6年	3～6年		2～6年	

学校の風景



運動会全校練習



応援練習



6年 組体操練習



1年 校外学習（水族館）



3年 校外学習（工場見学）



2年 生活科おもちゃ作り

🌸人権の花🌸運動

「人権の花」運動を環境・情報委員会で取り組みました。人権の花であるサルビアの花の種をまき、プランターで育てました。プランター2つを富士見幼稚園に届けに行きました。また、花を摘み取りしおりを作りました。



思いやりの心が広がるといいなと思います。



生徒指導より



10月の生活目標 「友だちとなかよくしよう」



10月は、大津市のいじめ防止啓発月間です。富士見小では、生命尊重や思いやりに関わる道徳の授業を、学級で実施しています。また、生活アンケートをとり、子どもたち一人ひとりが学校生活を振り返る機会にすると共に、教師が子どもの学校生活の様子を知り、いじめの早期発見に努めています。10月18日から11月10日にかけて教育相談月間とし、担任が一人ひとりの児童と個別に話す機会をもちます。

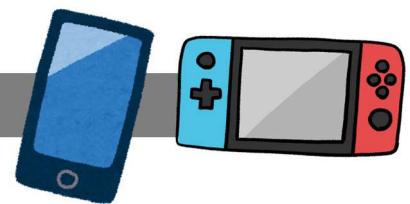
今年度は、運動会での3色色別対抗の応援合戦が復活します。先週から朝のさわやかタイムの時間に5、6年生が同じ色の下学年のクラスに、教えに行き練習をしています。5年生が2クラスしかないので、青色集団は4年2組が5年生の役目をしています。応援合戦の内容は、2学期初めから、6年生の応援団が中心となって考え、クラス一丸となって協力して準備を進めてきました。

たてわり活動のよさは、下学年は、上学年のかっこよい姿に憧れを持ち、「自分もあんなふうになりたい」と目標を持つことができることです。上学年は、下学年と関わることで思いやりをもって接したり、自分の成長を実感したりすることができます。下の学年に慕われたり頼られたりすることは、自己有用感につながります。

児童主体の取り組みも推進しています。

生活委員会は、10月の月・木の週2回昼休みに『笑顔の窓口』という相談コーナーを開きます。ふれあい委員会は、26日・27日にイベント『秋祭り』を企画しています。食育委員会は23～27日に『おかわり合戦』を企画、スポーツ委員会は各学年ごとに『クラス対抗リレー大会』を企画しています。

10月25日（水） 情報モラル教室



今年度も NTT ドコモにご協力いただき、ZOOM による「スマホ・ケータイ安全教室」を、全学年で実施します。

学校では、1年から6年までの全児童に個人用のタブレットがあり、学習の可能性が広がっています。子どもたちにとっても、魅力ある学習ツールです。一方、最近の子どもたちは、大人以上に使い方に詳しく、使いこなしていくスピードも速いです。使うに当たっては、ルールやマナーの学習をしていますが、共有ページに落書きをしたり、WEBからコピーして簡単に済ませたり、勝手に写真をとったりなど過った使い方があり、その都度指導しています。

また、自分のスマホやゲーム機など、ネットとつながる端末での、SNSでのトラブルは、ここ数年毎年起こっています。スマホの所持率は年々上がる傾向にあり、低年齢化も進んでいます。

これを機会に、ぜひ、おうちでお子さんと話し合い、ルールやマナーについて確かめてください。